

令和2年度 事業報告書

【継1-1 一般事業】

1. 研修会・交流会運営事業

県よりひとり親福祉関係者を招き、ひとり親家庭及び寡婦に対する福祉制度や今後の取り組みについての説明を受けたり、講師による講演を聴くことにより、今後の課題に向け参加者の意識向上を図る。また、本会のひとり親家庭及び寡婦やその他団体との交流を行うことにより連携を深めたり情報交換を行い、今後のひとり親家庭及び寡婦福祉の向上に努めることを目的として行っている事業である。なお、本事業は以下の5種類に大別される。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった事業もあった。

(1) 令和2年度 岡山県母子寡婦福祉研修会及び交流会

内 容：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日理事会においていったん中止を決定したが、母子寡婦福祉施策の勉強のため、またコロナ禍で活動が制限されているひとり親家庭の親子が体験活動を行うことで親同士の交流や親子での交流を図るために研修会及び交流会を行った。

開 催 日：令和2年11月28日（土）

会 場：牛窓研修センター カリヨンハウス

行政説明者：岡山県保健福祉部子ども家庭課 総括参事 村上恵子氏

体 験 発 表：浅口市母子父子寡婦会 会長 井上明美

一般財団法人岡山県母子寡婦福祉連合会 母子部長 尾仲美穂

岡山市母子寡婦福祉連合会 会員 平田文江

参 加 者：42名

対 象 者：岡山県下に在住するひとり親家庭と寡婦。その他行政関係者等。

参 加 料：大人2,000円

事業実施のための財源：岡山県保健福祉部子ども家庭課及び（福）岡山県共同募金会
（公財）岡山県愛染会の補助金の一部と本会負担金

(2) 岡山県母子部交流会

内 容：岡山県下の各市町母子会の母子部を中心にひとり親家庭の親子が集まり、情報交換や互いの親睦を深める交流の場としている。なお参加者は母子会会員に限定はしておらずひとり親家庭及び寡婦に対する支援の一環としてこの事業を実施する。

① 「親子ヨガ教室」

開 催 日：令和2年10月3日（土）

場 所：西ふれあいセンター3階 ふれあいホール

対 象 者：岡山県下在住のひとり親の親子と寡婦

参 加 者：16名

参 加 料：大人300円 ， 子ども（18歳まで）100円

事業実施のための財源：（公財）岡山県愛染会の補助金の一部と参加費、当会負担金

② 「バーベキュー交流会」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日理事会において中止を決定した。

(3) 岡山県総合社会福祉大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため7月2日共催団体打合せ会議において中止決定となったが、受賞者名が掲載された冊子は例年どおり作成することになった。また各市母子会から推薦された受賞者には、当会において賞状と記念品の授与をおこなった。

<岡山市表彰式>

開 催 日：令和2年10月10日（土）きらめきプラザ 703 会議室

受 賞 者：吉田玲子（岡山市）・山上久美子（岡山市）・野崎布志子（岡山市）

<浅口市表彰式>

開 催 日：令和2年10月14日（水）浅口市社会福祉協議会 会議室

受 賞 者：吉川恵子（浅口市）・大島三枝子（浅口市）

<備前市表彰式>

開 催 日：令和2年10月17日（土）備前市市民センター 会議室

受 賞 者：磯本知子（備前市）・中川美恵子（備前市）

事業実施のための財源：(公財)岡山県愛染会の補助金の一部、当会負担金

(4) 令和2年度 中国・四国地区母子寡婦福祉研修大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中国四国地区会長・理事長による書面決議において6月3日付けで中止が決定された。

(5) 令和2年度 全国母子寡婦福祉研修大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月19日全国母子寡婦福祉団体協議会理事会において中止が決定された。

2. 広報活動

広報紙「しらゆり」84号の発行。行政窓口、各関係機関や関係団体、会員に配布することによって当会の活動状況をお知らせするとともにひとり親家庭及び寡婦の福祉の周知と啓発に努める。年1回発行する。発行部数は3,000部。

事業実施のための財源：(福)岡山県共同募金会配分金・(公財)岡山県愛染会の補助金の一部

【継1-2 受託事業】

岡山県及び岡山市から委託を受けて行う事業である。岡山県下におけるひとり親家庭及び寡婦に対して行っている事業である。今年度より浅口市と津山市のひとり親福祉協力員制度廃止のため、ひとり親福祉協力員研修会は行わない。本事業は以下の3種類に大別される。

(1) パソコン教室事業（岡山市委託事業）

内 容：岡山市こども福祉課からの委託事業。未就労の母子家庭の母、父子家庭の父を対象にパソコンの基礎知識を習得させ円滑な就労活動が行えるよう就労支援を目的としている。また幼い子を持つ受講者のために保育士を備え、受講者が講座に集中できる環境を整えている。

開 催 日：令和3年1月10日・17日・24日・31日（全4回）

会 場：岡山県生涯学習センター パソコン教室

対 象 者：未就労の母子家庭の母、父子家庭の父

参 加 料：無料

事業実施のための財源：岡山市こども福祉課委託金

(2) 貸付事業

岡山県からの貸付委託事業。ひとり親家庭の児童が経済的事由により進学あるいは在学が困難な場合、または仕度が困難なときなどの教育資金の援助や生活安定のための援助を主な目的とし、岡山県より貸付原資を受けひとり親家庭等金庫資金の貸付を行う。なお事務的に発生する費用については県母連あるいは各市母子会の双方が処理発生時において負担を賄っている。

貸付原資額：200万円

貸 付 額：1件につき 上限5万円（無利子）

令和2年度実績：備前市9件・浅口市2件 計11件

(3) 家庭裁判所等同行支援事業（岡山县委託事業）

ひとり親家庭の親等が養育費の取り決め等のため家庭裁判所へ訪れる際、安心して手続きに臨めるよう支援することを目的とし和気町、早島町、里庄町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、吉備中央町で実施する。

同行者は研修を受けた母子会役員が行う。また同行者は必要な声掛けは行うが法律的なアドバイスは行わない。今年度は勝央町の方1名の同行を行った。

同 行 日：令和2年9月17日（木）津山市

【他1-1 その他事業】

(1) 販売事業者との協働を行い頒布協働を行った。

本事業は株式会社堀内八郎兵衛1社である。

(2) 夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」

株式会社ローソンより提供を受けた寄附金等を原資とし、全国母子寡婦福祉団体協議会が運営し給付型奨学金を支給するものである。経済的に困難であるが夢を持ち、その夢をかなえるための意欲があり、社会への貢献を希望している中学3年生から高校3年生までの生徒を応援するものである。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2次選考の面接は行われなかったが、書類による第1次選考、作文による第2次選考を通過した6名の生徒が岡山県母子会から推薦され、選考委員会で承認されて奨学生となった。

【運営会議・理事会・評議員会】

議事の議決や各市の問題について討議をするとともに、各事業の順調な執行を推進するために各会議の開会と他会議への出席をする。新型コロナウイルス感染拡大による影響で、4月の評議員会及び理事会と9月の理事会については書面評決を行った。

- | | | |
|----------------------|----------------------|----------------|
| (1) 理事会 | 第1回：4月24日（書面決議） | 第2回：5月31日 |
| | 第3回：8月14日 | 第4回：9月7日（書面決議） |
| | 第5回：9月13日 | 第6回：3月28日 |
| (2) 評議員会 | 第1回：4月24日 | 第2回：3月28日 |
| (3) 母子部会議 | 第1回：7月30日 | |
| (4) 県大会役員会議 | 第1回：9月13日 | 第2回：11月15日 |
| (5) しらゆり編集会議 | 第1回：2月7日 | |
| (6) 全母子協代表者会 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |
| (7) 全国母子部長会議（指導者研修会） | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | |

【その他共催・協力会議】

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| (1) 岡山県婦人問題懇話会 全体会・役員会 | 全5回 |
| (2) 岡山県社会福祉協議会（福祉大会打合せ会） | 全2回 |
| (3) 岡山県子どもを健やかに生み育てるための健康づくり推進協議会（書面） | 全1回 |
| (4) 岡山県男女共同参画運営委員会 | 全2回 |